

# 令和 7 年度 学習の手引き

教科名	芸術	年次	2学年	使用教材	MOUSA2(教育芸術社)
科目名	音楽Ⅱ	必修			New Recorder Library(教育出版)
		単位	2		楽器(リコーダー等)

## 科目の目標

- (1) 曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解を深めるとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
- (2) 個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴くことができるようにする。
- (3) 主体的・協同的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

## 学習方法

- (1) 歌唱や器楽の演奏については、教科書の楽譜を使用する場合があります。教科書は毎時間忘れずに持参してください。
- (2) 授業で使用する楽譜・プリントを配布する場合があります。配布物を整理するためにファイルを用意してください。
- (3) 器楽の授業でリコーダーを使用する場合がありますので、必要なときは持参してください。
- (4) 自分の感じたことを素直に表現することが重要です。自分の直感を大切にしてください。
- (5) 「音を楽しむ」と書いて「音楽」です。楽しみながら、演奏・鑑賞の活動に取り組みましょう。

## 評価の観点

次の観点に基づき、単元または内容のまとまりごとに評価を行います。前期末にはそれらを総括して評価を行います。学年末は1年間を総括して評定を出します。

評価の観点		評価の観点の趣旨
①	知識・技能	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けている。
②	思考・判断・表現	個性豊かに音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴こうとしている。
③	主体的に学習に取り組む態度	主体的・協同的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養おうとしている。

## 評定への総括

評語	評価	評定
A A A	10	5
	9	
A A B	9	4
	8	
A B B	8	4
	7	
A A C	7	3
A B C	6	
B B B	6	3
	5	
B B C	4	2
A C C	3	
	2	2
B C C	2	
	1	1
C C C	1	

## 評価方法

評価方法\観点	①	②	③	備考
学習活動の観察	○	○	○	学習活動への取組
ワークシート		◎	◎	ワークシートへの記述
発表	○	○	○	演奏や作品の発表(行事内での取り組みを含む)
実技テスト	◎	○		単元ごとの実技試験(定期考査はありません)
小テスト	○			創作・鑑賞における評価
作成した楽譜	○	○	○	創作における評価
レポート		◎	◎	鑑賞における評価

◎特に重視する点

# 内容のまとめりごとの評価規準

科目名: 音楽Ⅱ

評価の観点		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
内容のまとめり				
1	A 表現: 歌唱	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。</li> <li>・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> <li>・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解している。</li> </ul>	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。
2	A 表現: 器楽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。</li> <li>・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> <li>・様々な演奏形態による器楽表現の固有性や多様性を理解している。</li> </ul>	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組もうとしている。
3	A 表現: 創作	創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付けている。	創作表現をするために必要な知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	音楽を形作っている要素に興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組もうとしている。
4	B 鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。</li> <li>・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。</li> </ul>	曲や演奏に対する評価や、感じたことを自分の言葉で表現することができる。	楽曲の特徴に興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。
5				
6				
7				
8				

# 年間学習計画

教科(芸術)学年(2)  
履修形態(必修)

科目(音楽Ⅱ)  
単位(2)

学期	時	単元名 (内容のまとめ)	教材 題材	主な学習内容	育成する 資質・能力	主な評価方法	評価の 観点		
							①	②	③
前	8h	ドイツ語の歌を歌おう 重点的に学習する内容のまとめ (A 表現:歌唱)	教科書 ワークシート	発声において重要なことを復習する。  ドイツ語の発音の特徴をとらえて発声を考える。  歌詞の内容から歌唱表現について考える。	学ぶ力 行動量 思考力 表現力 自己指導力	学習活動の観察 ワークシート 実技テスト	○	○	○
	4h	JAZZに親しもう 重点的に学習する内容のまとめ (B 鑑賞)	教科書 ワークシート	JAZZの歴史を学ぶ。  JAZZの有名な曲を聞いてリズムや音色の特徴を捉える。	発見力 グローバル力 思考力 表現力 寛容力 コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 小テスト レポート	○	○	○
	7h	簡単な伴奏を作ってみよう 重点的に学習する内容のまとめ (A 表現:創作)	教科書 ワークシート 楽譜作成ソフト	調性や和声の基本的な知識について学ぶ  和音を意識して、楽譜作成ソフト「Flat」で楽譜を作る。	発見力 探究力 行動量 思考力 判断力 表現力 寛容力 コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 小テスト 作成した楽譜	○	○	○
	8h	リコーダーでアンサンブルをしよう。 重点的に学習する内容のまとめ (A 表現:器楽)	教科書 ワークシート リコーダー	リコーダーの種類による演奏の工夫の違いについて考える。  パートごとの役割について考える。  リコーダーでよりよい演奏表現をするために必要なことを考える。	学ぶ力 探究力 行動量 思考力 表現力 寛容力 自己指導力 コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 実技テスト 発表	○	○	○
	6h	舞台芸術に親しもう 重点的に学習する内容のまとめ (B 鑑賞)	教科書 ワークシート	オペラやミュージカルについて学び、鑑賞する。  芸術形態による違いや特徴について考える。	発見力 グローバル力 思考力 表現力 寛容力 コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 小テスト レポート	○	○	○
	8h	英語の歌を歌おう 重点的に学習する内容のまとめ (A 表現:歌唱)	教科書 ワークシート	英語の発音の特徴をとらえて発声を考える。  歌詞の内容から歌唱表現について考える。	学ぶ力 探究力 行動量 思考力 表現力 自己指導力	学習活動の観察 ワークシート 実技テスト	○	○	○
後	5h	日本の伝統楽器「箏」に親しもう 重点的に学習する内容のまとめ (A 表現:器楽)	教科書 ワークシート 箏	箏の歴史・文化について学ぶ。  楽器に適した演奏方法を身に着ける。	探究力 行動量 グローバル力 思考力 表現力 自己指導力	学習活動の観察 ワークシート 実技テスト	○	○	○
	4h	ゲーム音楽から、音楽の特徴をつかもう 重点的に学習する内容のまとめ (B 鑑賞)	ワークシート	ゲーム音楽の歴史を学ぶ。  ゲーム音楽から、音楽を構成する要素を考える。  ゲーム音楽を聴いて、場面に合わせた音楽の特徴を捉える。	発見力 探究力 行動量 思考力 表現力 寛容力 コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート レポート	○	○	○
	6h	ギターの演奏に親しもう 重点的に学習する内容のまとめ (A 表現:器楽)	教科書 ワークシート ギター	ギターの基礎的な演奏技術を学ぶ。  楽曲に合わせた演奏表現を考える。	学ぶ力 探究力 行動量 思考力 表現力 寛容力 自己指導力 コミュニケーション力	学習活動の観察 ワークシート 実技テスト	○	○	○



## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		ワークシート	
単元名	ドイツ語の歌を歌おう			
内容のまとめ	(A 表現:歌唱)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解する。</li> <li>・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。</li> <li>・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解する。</li> </ul>	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現する。	曲について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	発声において重要なことを復習する。			
	ドイツ語の発音の特徴をとらえて発声を考える。			
	歌詞の内容から歌唱表現について考える。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。</li> <li>・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> <li>・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解している。</li> </ul>	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	実技テスト	○	○	
配当時間	8時間			
補足等	校歌の楽譜を使用しますので、以前配布された物を用意してください。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書 ワークシート	育成する 資質・能力  ・発見力  ・グローバル力 ・思考力  ・表現力 ・寛容力  ・コミュニケーション力
単位数	2			
単元名	JAZZに親しもう			
内容のまとめ	(B 鑑賞)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深める。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深める。	曲や演奏に対する評価や、感じたことを自分の言葉で表現する。	楽曲の特徴に興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	JAZZの歴史を学ぶ。			
	JAZZの有名な曲を聞いてリズムや音色の特徴を捉える。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。	曲や演奏に対する評価や、感じたことを自分の言葉で表現することができる。	楽曲の特徴に興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	小テスト	○		
	レポート		○	○
配当時間	4時間			
補足等				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		ワークシート	
単元名	簡単な伴奏を作ってみよう		楽譜作成ソフト	
内容のまとめ	(A 表現:創作)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付ける。	創作表現をするために必要な知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現する。	音楽を形作っている要素に興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	調性や和声の基本的な知識について学ぶ			
	和音を意識して、楽譜作成ソフト「Flat」で楽譜を作る。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	創意工夫を生かした創作表現をするために必要な技能を身に付けている。	創作表現をするために必要な知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	音楽を形作っている要素に興味・関心を持ち、創作の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	小テスト	○		
	作成した楽譜	○	○	○
配当時間	7時間			
補足等				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修		
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力	
単位数	2		ワークシート		
単元名	リコーダーでアンサンブルをしよう。		リコーダー		
内容のまとめ	(A 表現:器楽)		育成する 資質・能力		
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解する。</li> <li>・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付ける。</li> <li>・様々な演奏形態による器楽表現の固有性や多様性を理解する。</li> </ul>	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現する。	曲について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組む。		
単元の学習内容	リコーダーの種類による演奏の工夫の違いについて考える。				
	パートごとの役割について考える。				
	リコーダーでよりよい演奏表現をするために必要なことを考える。				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。</li> <li>・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> <li>・様々な演奏形態による器楽表現の固有性や多様性を理解している。</li> </ul>	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組もうとしている。		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○	
	ワークシート		○	○	
	実技テスト	○	○		
	発表	○	○	○	
配当時間	8時間				
補足等	ソプラノ・アルトリコーダーを使用する場合は持参してください。 テナー・バスリコーダーは学校にある物を使用します。				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力 ・発見力 ・グローバル力 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
単位数	2		ワークシート	
単元名	舞台芸術に親しもう			
内容のまとめ	(B鑑賞)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深める。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深める。	曲や演奏に対する評価や、感じたことを自分の言葉で表現する。	楽曲の特徴に興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	オペラやミュージカルについて学び、鑑賞する。			
	芸術形態による違いや特徴について考える。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。	曲や演奏に対する評価や、感じたことを自分の言葉で表現することができる。	楽曲の特徴に興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	小テスト	○		
	レポート		○	○
配当時間	6時間			
補足等				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		ワークシート	
単元名	英語の歌を歌おう			
内容のまとめ	(A 表現:歌唱)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・自己指導力
	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解する。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現する。	曲について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	英語の発音の特徴をとらえて発声を考える。			
	歌詞の内容から歌唱表現について考える。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解している。
	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解している。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	実技テスト	○	○	
配当時間	8時間			
補足等				

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力
単位数	2		ワークシート	
単元名	日本の伝統楽器「箏」に親しもう		箏	
内容のまとめ	(A 表現:器楽)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解する。</li> <li>・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付ける。</li> <li>・様々な演奏形態による器楽表現の固有性や多様性を理解する。</li> </ul>	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現する。	曲について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	箏の歴史・文化について学ぶ。			
	楽器に適した演奏方法を身に着ける。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。</li> <li>・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> <li>・様々な演奏形態による器楽表現の固有性や多様性を理解している。</li> </ul>	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	実技テスト	○	○	
配当時間	5時間			
補足等	箏は学校にある物を使用します。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	育成する 資質・能力	・発見力 ・探究力 ・行動量 ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・コミュニケーション力
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	ワークシート		
単位数	2				
単元名	ゲーム音楽から、音楽の特徴をつかもう				
内容のまとめ	(B 鑑賞)				
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深める。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深める。	曲や演奏に対する評価や、感じたことを自分の言葉で表現する。	楽曲の特徴に興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組む。		
単元の学習内容	ゲーム音楽の歴史を学ぶ。				
	ゲーム音楽から、音楽を構成する要素を考える。				
	ゲーム音楽を聴いて、場面に合わせた音楽の特徴を捉える。				
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解を深めている。 ・我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴について理解を深めている。	曲や演奏に対する評価や、感じたことを自分の言葉で表現することができる。	楽曲の特徴に興味・関心を持ち、鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。		
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○	
	ワークシート		○	○	
	レポート	○	○	○	
配当時間	4時間				
補足等					

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	・学ぶ力 ・探究力 ・行動量  ・思考力 ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
単位数	2		ワークシート	
単元名	ギターの演奏に親しもう		ギター	
内容のまとめ	(A 表現:器楽)		育成する 資質・能力	
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解する。</li> <li>・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付ける。</li> <li>・様々な演奏形態による器楽表現の固有性や多様性を理解する。</li> </ul>	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現する。	曲について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	ギターの基礎的な演奏技術を学ぶ。			
	楽曲に合わせた演奏表現を考える。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。</li> <li>・曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li> <li>・様々な演奏形態による器楽表現の固有性や多様性を理解している。</li> </ul>	器楽表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、器楽の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	実技テスト	○	○	
配当時間	6時間			
補足等	ギターは学校にある物を使用します。			

## 単元の計画

教科名	芸術	対象学年・生徒	2学年 必修	
科目名	音楽Ⅱ	教材 題材	教科書	育成する 資質・能力  ・探究力 ・行動量 ・グローバル力 ・思考力  ・表現力 ・寛容力 ・自己指導力 ・コミュニケーション力
単位数	2			
単元名	ハーモニーを感じて合唱しよう			
内容のまとめ	(A 表現:歌唱)			
単元の目標	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解する。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付ける。 ・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解する。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現する。	曲について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組む。	
単元の学習内容	パートに分かれて合唱するために必要なことについて考える。			
	他者と協力して音楽を作るために必要なことを考える。			
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	・曲想と音楽の構造や歌詞、文化的・歴史的背景などとの関わり及びその関わりによって生み出される表現上の効果を理解している。 ・曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付けている。 ・様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解している。	歌唱表現に関わる知識や技能を生かして、創意工夫して個性豊かに表現している。	曲について興味・関心を持ち、歌唱の活動に主体的に取り組もうとしている。	
主な評価方法	学習活動の観察	○	○	○
	ワークシート		○	○
	発表	○	○	○
配当時間	14時間			
補足等				